

テーマ

3地区の交流と連携による地域づくり ～子育てでつながる輪～

モデル事業実施地区（中学校区名）	東陽中学校
モデル事業実施公民館等名 （中学校区内にある全ての公民館等）	安田公民館 種公民館 北仙道公民館 東陽校区つろうて子育て協議会

テーマの背景

校区には安田地区、種地区、北仙道地区の3地区があり、それぞれの地区に公民館がある。各地区で子育て活動をそれぞれ行なっていたが、昨年度から東陽校区つろうて子育て協議会を発足させて、3地区と学校が一体となって子育てに取り組む活動を連携協働して事業をすすめることにした。3地区で交流を図り情報共有しながら、子どもや大人に地域の良さを伝えていくふるさと教育を考えた。

実際の取組

学校で学んだことを実践できる場を設定

事業名：中学生ボランティア体験活動による地域づくり

<取組の概要>

部活動グループや友達同士で地域の人と一緒に、地域クリーン活動のボランティア体験活動を行った。また地区行事にスタッフとして参画させ、地域で活躍する場を作った。

(1) ゴミステーションの錆落としとペンキ塗り等の補修 2日間

(2) 部活動で利用する体育館の雑巾がけとワックスがけ

(3) 独居高齢者宅（12軒）の窓ふきなどの年末大掃除 2日間

(4) ええもん市や地区文化祭の模擬店スタッフ、ふるさと演芸まつり司会進行係

・中学生 計 120名参加

<成果と課題>

中学校の協力があり、多くの生徒が参加してくれた。参加した生徒からは「このような体験があれば積極的に参加したい」と多くの感想があった。中学生の地域活動が大きく広がり地域貢献の気運が高まった。地域活動に参加することで自分達にできる事を考えるきっかけになったと思う。継続して実施したい。

## 子供たちに伝えたいテーマ・題材の事業実施

事業名：3地区異世代交流のアウトドア体験活動の実施

### <取組の概要>

アウトドア体験活動などの共同作業を通して、物を作る楽しさや生きる知恵や工夫を知ること、地域住民や他家族との交流の推進を図ることをねらいとした。

地区の子育て世代の父親が中心となり、ピザ窯造り、ピザづくり、火起こし、羽釜での鍋づくり、燻製づくり、たき火でスイーツ作り等のアウトドア体験活動をみんなで協力しながら行なった。

・小中学生、親子、地域住民、スタッフ 計 64名参加



### <成果と課題>

体験活動を通じて様々な大人と子どもが触れ合い学び合う機会を設けることができた。子どもから大人まで多くの方を巻き込み、楽しいふれあいの場を提供できたと感じている。

参加した大人や子ども達は、火起こしやピザ作り等を初めて体験された方が多く「良い経験になった」との感想だった。大人の行動をみて子ども達も自分が出来る事を見つけ、積極的に手伝いが出来ていた。

親子での参加も多く、親子のつながり、親同士のつながりがあり、また、3館連携により、多くのスタッフが関わってくれたことで、3地区の地域のつながりを広げられた活動になった。

## まとめ

### テーマに迫るためのポイント

今年度初めて3館で連携し、子どもから大人までがつながる取組みを各地区の様々な団体や支援者の協力を得て、活動を進めることができた。事業を進めていくにつれて3館の結びつきが強くなり、連携して情報を共有し合うことで、事業に広がりが見られることがわかった。活動を継続していくことで、地域づくりがさらに進むと思う。

### 今後の展望

引き続き、3地区間、各団体間の横の連携により人と人とのつながりを深め、情報を共有し合いながら、3地区の公民館と、地域、学校が一体となった取組みを行なっていく。また3館の主事どうしのつながりも強めて意見交換しながら事業を進めたい。

中高生、子育て世代、地域住民を巻き込みながら幅広い交流、多様な体験活動を推進していく。子どもの保護者への参加も積極的に呼びかけ、親同士のつながりも生まれる活動もしていきたい。